



こんなことあったよ！ のしろ白神ネットワークの活動レポート

平成 21 年 8 月 6 日(木)  
のしろまち灯り・夏 編

まち灯りと言えばいつも天候が心配！でも、今年の夏も本日は晴天なり！冬もこの調子で行きたいものですが……。

まち灯り・夏も2回目を迎え、今年も楽しい新企画が盛りだくさん。美しいまちづくり、木のまちづくり、心にもあかりを灯そうとも！を合言葉に準備を進めてきましたが、ホテル・エイトさん付近での催しは田楽設置とおなごり実行委員会のご好意のミニ七夕設置のみの少し淋しい開催となりましたが、能代べらぼう太鼓の演奏は国道7号沿線に響きわたり、エイト前広場は多くの人で賑わいました。

上町通りではNPO常盤ときめき隊とすみれ会が屋台やグッツ販売、ウッディ山内さんの木工教室や木の動物園、平山商店前では木高研企画の足湯が大好評でした。

今年は「銀河連邦\*子ども留学交流」の開催が能代だったこともあり、まち灯りを当初予定の7日から変更して6日に決定。県外の皆さんに「木都能代」を知っていただきたいという願いをこめて開催しました。

一行は役七夕見学後、上町通りでお買い物。そこに「佐藤スギッチ」が登場し、みんな大喜び！ちょうど午後7時にスギあかりが点火となり、初めて見る廃食油のろうそくに興味津々。そのうち「つけて見たい！」とチャッカマンをカチカチカチ。「わあ、ついた！」と大喜び。鹿児島県からの引率の先生が地元でもやってみたくておられ、いろんな方々にお褒めの言葉をいただき、オーバーワークも無駄じゃないんだ〜と感激！このご縁がどこかで繋がると素敵だなと、思いました。そんな時、佐久市の方とお会いし単なる同郷と言うだけでも嬉しくて、思わず写真を撮ってもらっちゃいました。ボケボケでしたが。

\*昭和62年に旧文部省宇宙科学研究所(現:宇宙航空研究開発機構)宇宙科学研究本部の研究施設がある2市3町が建国。現在は4市1町(秋田県能代市・岩手県大船渡市・長野県佐久市・神奈川県相模原市・鹿児島県肝付町)が宇宙科学知識の普及・啓発やサミット等の様々な交流事業を実施。



屋台での販売は道行く人を惹きつけます。すみれ会のスギ葉染めTシャツ初披露です。



まちなかのお勧め飲食店マップを製作しているあばんしえの協力を得て、色々な小物の販売も試みました。



常盤ときめき隊の焼き鳥や枝豆、野菜の販売は、まち灯りではすっかりおなじみになりました。



木高研の研究成果を活用して秋田・能代ならではの杉や松の香りがする芳香剤やろうそくの試販も行いました。



### こんなことあったよ！ のしろ白神ネットワークの活動レポート

子供たちは木高研製作のアロマジェルがとても気に入ったようで、大変な売れ行きでした。人気NO.1はやっぱり杉の香り。黒松の香りも人気が、その土地の特産を活かすことの大切さを改めて感じました。NPO常盤ときめき隊の焼き鳥やうりぽー、すみれ会の焼きそばや綿あめも気に入っていただけましたようです。

ウッディ動物園や木工教室も親子連れが訪れ、木の香る動物たちを楽しそうに見ていました。猿やフクロウ、ワニどれを見ても欲しくなってしまう、ぬくもりを感じるものばかり。来年はもっと広～い場所で動物園が出来たらいいな～と思いました。遠くから、ご参加・ご協力をいただきましたことを心より感謝申し上げます。有難うございました。

5月から準備を始めたまち灯りを無事終わることができましたのも、多くの関係者の皆様のご支援あってのことと、いつもながら感謝しております。特に今回は、会場変更という混乱を招き、多大なご迷惑をおかけ致しましたこと、心よりお詫び申し上げます。良かれと思ったことが裏目に出、相乗効果など死語のようなこの地域に、明日はあるのかとため息が出ます。政権交代が拍車をかけ、ますます厳しくなりそうなまちお越し。

みんなでやれば怖くない！ 智慧を出し合い、励ましあって、より善いパートナーシップを目指しましょう！！

文： 能登 祐子



組み立てに苦労した「屋根付きスギ塀」でしたが、官・民・学の協働で無事完成。ウッドチップ舗装道模型の上に置いて「木の香る道」の一提案です。「環境のまちづくり」への試みとしてはBDF燃料を使って発電機を動かし、ライトアップしています。

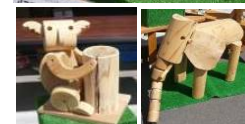
㈱GK京都と協同開発した増やせるベンチ、Eベンチがまちなか初披露。街路樹がなくても、みんなで緑を育てながら憩いの場所を作ることができます。



銀河連邦の子供たちがやってくると会場は更に大盛り上がり。予想外の佐藤スギッチ登場にみんな大喜びでした。



期待通りのかわいさ満点の動物達。また開催できたら良いですね。



動物園前には久しぶりにパラソルを開いて傘スギ縁台を設置しました。



初めての試みの木工教室。今後も続けていけたら良いですね。





## こんなことあったよ！ のしろ白神ネットワークの活動レポート

まち灯りといえば、いつも懸念されるのがお天気。しかし当日は晴天に恵まれ、夜は国道の黒松沿いに田楽約200本の灯りが幻想的に灯されました。会場の1つである旧ディスカウントストア・エイト前に展示したべらぼう凧の前では、夜7時30分から「能代べらぼう太鼓」による和太鼓の演奏が行われ、勇壮な音色と見に来てくれた多数の方々の歓声が夜の能代のまちに響きわたりました。

文：宮腰 朝子



夜になると風景が一転。通りを照らすろうそくのほのかな灯りがお祭りの雰囲気をもりあげます。

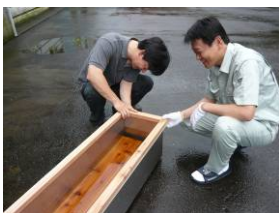


ライトアップされたべらぼう凧の前での熱演に、銀河連邦の子ども達もビックリ。近隣からも多くの観客の方々が来られていました。

### ■参加団体と活動内容 ○印はネットワークメンバー

○上町すみれ会	ほっとステーションにてすみれ鍋等販売・廃食油回収・ろうそくづくり
○NPO 法人常盤ときめき隊	蜂屋駐車場で焼き鳥・野菜等販売
○能代バイパス黒松友の会	田楽・べらぼう凧作製・展示
上町自治会・中央商店会	すみれ会支援・出店
ぐるーぶ・あばんしえ	マップ販売・グッズ販売支援
べらぼう太鼓・昇平岱自治会	出演・黒松友の会支援
<b>■協力企業</b>	
株式会社北羽新報社	後援
株式会社ウッディ山内	スギあかり材無償提供・木工教室実施
ホテルエイト	会場無償提供
幸和リース(株)	ライト・発電機提供
おなごり実行委員会	ミニ七夕無償提供
中友商事(株)	BDF 燃料提供
秋田銀行	駐車場提供
<b>■公的機関</b>	
○能代市 環境企画課・市民活力推進課 生涯学習課・子ども館	関係者との連絡調整等 子ども館にてろうそく作り
○能代河川国道事務所・能代国道維持出張所	イベント支援
○秋田県立大学木材高度加工研究所	全体調整、芳香剤・足湯製作

### ■初の試み・足湯コーナーのできるまで



ものづくりのプロ、木高研の山内・佐々木両先生がステンレス製の実験器具を使って湯船をつくっていきます。すでに何だか楽しそうです。



化学実験室から借りてきたヒーターを入れ、足湯の最適温度になるか試験運転。



サイフォンの原理を使った給水システムの稼働確認。



保温シートでふたをして温め効率をup。何分位で温まるかを計測。さて、当日は皆さん楽しんで下さるでしょうか。



あたり一帯が杉の香りにつつまれ、通りすがりの方にも、開催を楽しみにしていた方にも、また大人にも子どもにも、女性にも男性にも大人気でした。